

御祓中だより

7月号(裏面有り)

学校ホームページ <http://cms1.ishikawa-c.ed.jp/~misogj/NC2/htdocs/>
学校メールアドレス misogityu@city.nanao.ishikawa.jp

平成23年 7月 1日
No.4 七尾市立御祓中学校
TEL 53-0201

学校評価検討委員会(学校評議員会)の開催

6月14日(火)に学校評価検討委員会(学校評議員会)が行われました。昨年度は学校評議員の方を対象に本校の学校評価の検討をしていただきましたが、今年度は学校評議員の方だけではなく、広く地域の方や保護者の方にも入って本校の評価をしていただきたいと考えました。

当日は、学校評議員の皆さんと御祓・西湊両地区の町会連合会会長さん、公民館館長さん、民生児童委員協議会会長さん、そしてPTA会長さんにお集まりいただきました。

まず、5限目の授業を参観していただきながら、校長室で学校側からの今年度のビジョンやランドデザインなどを説明させていただきました。その後意見交換をする中で、たくさんのご意見やご指摘を頂戴し、大変ありがたく思っております。主な内容については、以下の通りです。

- ▲ 1 授業で先生から指名されても、生徒の返事がない。
- ▲ 2 教師が生徒に本を読ませるとき、生徒を立たせていない。
- ▲ 3 生徒の発表の声が小さい。
- ▲ 4 少数の生徒の机の中が乱雑になっている。
- ▲ 5 椅子に片足を上げて座っている生徒がいる。
- 6 生徒が授業に集中している。
- 7 授業に対してまじめに取り組んでいる。
- 8 音楽、道徳、数学の授業に取り組む生徒の姿勢がよかった。
- 9 西湊地区の敬老大会にボランティアで参加してくれた生徒の皆さんが、お年寄りに対して、同じ目線で接してくれたのがすばらしかった。
- 10 通学路の確認
- 11 避難経路について

以上の件については、校内で共通の取り組みや指導をすることで解決できます。

特に項目10の件については、すでに保護者宛に通知したように、小丸山小学校入り口の踏切近くの通学路のことです。踏切から交差点に向かって左折すると危険なため、交差点へ行くまでの左に折れる狭い小道を、自転車を降りて引いて行きます。以前は、自転車に乗ってスピードを上げて通行していたため、自転車に乗車している本人や歩行者にも危険であると判断し、自転車を降りて、引いて行くことにしました。

項目11の件については、今後の懸案事項です。校門を能登病院方面へ左に行くと、車が1台しか通ることができない狭い道があります。万が一、東北大震災のように津波が来たときには、高台の方へ避難しなければならず、その際にはその狭い道を利用して、山の寺やもっと奥の能登病院の方まで避難しなければなりません。そうしたときに想定されるのが、避難する車で狭い道が車の渋滞で塞がってしまわないかということです。その際には警察と連携し、いち早く警察の指示・誘導で避難経路が確保できるようにしなければなりません。

今後、七尾署の協力を得ながら、地震・津波対応の避難訓練のマニュアルを作成して、それに基づいて実施していきたいと思っております。

ご参集いただきました学校評価検討委員会の皆さん、本当にありがとうございました。

石川県中学校体育大会陸上競技大会

6月25日(土)に金沢市の西部緑地公園陸上競技場において、県体陸上競技大会が行われました。参加した選手の皆さんは、上位大会につながる結果を出すことはできませんでしたが、自己ベストをめざして頑張りました。ご苦労様でした。

【参加選手】

越中 星	(32)	4×100mリレー、共通200m、共通走り幅跳び
小川 和也	(31)	4×100mリレー
田川 稔基	(32)	4×100mリレー
斎藤 雄飛	(31)	4×100mリレー
竹本 俊太郎	(31)	リレーメンバー
松井 洸二	(31)	リレーメンバー
高木 香織	(21)	共通200m、1, 2年100m

「市民のねがい推進協議会」からプランターの贈呈

6月27日(月)に、本校学校評議員であり「市民のねがい推進協議会」の推進委員でもある松平勇作さん(直津町)から、御祓中学校生徒にプランター4基を贈呈していただきました。

受け取った生徒会の寺岡ぴあ会長は、「ありがとうございます。みんなで大切に育てていきます。」とお礼の言葉を述べました。

『市民のねがい』は、七尾市の市民憲章で平成16年10月の新七尾市誕生後、市民の皆さんが1年以上かけて話し合いを重ね作り上げたもので、平成18年9月21日に制定されました。

七尾市民一人ひとりが実践すべき、または目指すべき姿を定めたもので、七尾市民の願いが込められています。

七尾市には、素晴らしい歴史や文化がたくさんあり、また、豊かな自然環境にも恵まれています。「市民のねがい推進協議会」は、それらを大切に守りながら、今後の七尾を担っていく皆さんとともに市民一人ひとりが手を取り合って、七尾の豊かな未来を築いていきたいと願っています。

「市民のねがい推進協議会」は『市民のねがい』の普及推進に取り組む活動推進委員の皆さんが、御祓中学校の生徒が健やかに、そして心豊かに成長して欲しいとの願いを込めて、このプランターを贈呈して下さいました。本当にありがとうございます。

市民のねがい
ー七尾市民憲章ー

古き歩みを誇りつつ
文化の薫るふるさとに
豊かな未来夢ひらく

なみおだやかに碧(あお)光り
ななおのまちに人集う
おとなも子どもも手をつなぎ
しあわせの和を広げよう

平成十八年九月二十一日制定

4基のプランターを前に、通知を渡す推進委員の松平勇作さんとそれを受け取る寺岡ぴあ会長



大会成績

Congratulation!

□全能登中学校体育大会兼石川県体育大会予選会

◆ソフトテニス大会

【男子】 団体優勝（県体出場）

個人 第2位 田口 善章・寺田 智樹ペア（県体出場）
第3位 西田 和志・麻生 舜太ペア（県体出場）
第5位 森下 太智・長尾 啓汰ペア（県体出場）
竿漕 大夢・出村 宇宙ペア（県体出場）

【女子】 団体5位（県体出場）

個人ベスト8 宮本 祥子・山田 真理菜ペア（県体出場）
鳥毛 いずみ・北沢 千尋ペア（県体出場）

◆バスケットボール大会

【男子】 第2位（県体出場）

【女子】（県体出場）

◆バレーボール大会

【女子】（県体出場）

◆剣道大会

【男子】 団体第2位（県体出場）

個人 西野 雄大（県体出場）

【女子】 団体（県体出場）

◆野球大会 Eブロック第2位

◆水泳大会

【男子】 100m自由形 第3位 1' 06" 66 岡本 航昇（県体出場）
100mバタフライ 第3位 1' 16" 25 岡本 航昇（県体出場）

□第61回石川県小中学生競書大会

無鑑査 1年 守本 茜

1年 田畑 佳穂

銅賞 2年 打越 朱音

県体に向けてガンバレ！

1学期末テストを終え、生徒たちは県体に向けて熱く燃えています。

3年生はこれで最後の大会になるかもしれません。そこで、3年生はもちろんのこと、1、2年生も3年生のために県体までの限られた時間を有効に使って、充実した日々を過ごしてほしいと思います。部活動だけ一生懸命にやっても生活自体がだらだらしては、結果は伴いません。今一度、自分の生活態度を見直し、一日の時間の使い方を考えて行動して下さい。

目標は1日でも長く部活動ができること。すなわち、北信越大会に望みをつなげられるように頑張ること。

《7月の主な予定》

◆同窓会役員会の開催

7月19日（火）に予定しています。秋の同窓会総会に向けての議案審議を主に行います。

6月4日（土）には、第5回卒業生（五親会）の皆さんがご来校になり、本校で用意した懐かしい写真等の資料をお土産にして、帰って行かれました。

◆地域教育力向上対策委員会の開催

7月20日（水）に予定しています。地域の方々にご参集いただき、地域の教育力を高めるにはどうしたらよいかという大きなテーマで、忌憚のないご意見をいただき、意見交換の場、共通認識の場としたいと思っています。

校内私の主張発表会

6月23日(木)に、各学級から2名ずつ計14名の学級代表者が出場して、校内「私の主張発表大会」が行われました。どの発表者もすばらしい内容の発表で感心しました。私は、今日の「私の主張発表大会」を楽しみにしていました。それは、生徒の皆さんが何に関心を持っているのか、そして、そのことについて、どういう考え方をしているのかということを知りたくて、とても興味深く聴くことができました。

「私の主張発表大会」は、生徒の皆さんが日頃、考えもしなかったことをじっくり考える機会になるということ、書くことによって、自分の考えを整理することができる機会になるというメリットがあります。これは、新たな学習指導要領に盛り込まれている『活用力』を育むことにつながっていくこととなります。

また、聞き手として、同じ立場で自分だったらどうするか、これからどうしたらよいか、共感しながら聴いてもらえたら、なおよかったのではないかと思います。

主題と結果については、以下の通りです。◎印は、市の大会へ出場する代表者です。最優秀賞、優秀賞の皆さん、おめでとうございます。

1	「夢」	林 菜加	(32)	
2	「地域との関わりで得られるもの」	浅野 千晶	(23)	
3	「未来の電力について」	横地 菜々子	(23)	
4	「私たちがしなければならないもの」	橋場 汐海	(31)	
5	「とどけ、命のメッセージ」	船本 佳奈	(22)	最優秀賞◎
6	「夢の道について」	田畑 佳穂	(11)	
7	「今、私ができること」	奥村 眞子	(21)	優秀賞 ◎
8	「テレビから得るものは大きい」	安原 菜夏	(12)	
9	「部活から得た宝物」	竹本 俊太郎	(31)	優秀賞
10	「東日本大震災」	相内 萌々花	(22)	
11	「あたりまえということ」	寺岡 ぴあ	(32)	優秀賞
12	「限界(あきらめ)」	山口 北都	(11)	
13	「上下関係は人間関係をよくするもの」	出村 宇宙	(12)	
14	「今、テレビが伝えたいこと」	山原 萌葉	(21)	

市の大会に出場する二人は、御祓中学校の代表者です。二人には、自分の主張を誰に向けて発信するのかを意識して発表してほしいと思います。

それは、授業でも同じです。最近授業を見ていて気になるのは、発表の仕方や姿勢と聞き手の姿勢です。

例えば、指名されたら、返事をして立つ。先生が質問したら、発表する人は先生に向けて発信していますが、それでいいのかということです。

授業は先生と生徒の1対1で成立するものではありません。授業は先生と生徒みんなで創り上げていくものです。そうだとすると、発表するときは、学級のみんなに向けて発信することが大切ではないでしょうか。

私の主張発表会も同じです。聴衆の皆さんに向けてメッセージを伝えなくてはなりません。声の大きさ、話し方のスピード、間の取り方など、皆さんに伝わるような話し方を心掛けて、頑張ってください。

なお、七尾市私の主張発表大会は、7月13日(水)午後2時より香島中学校体育館にて行われますので、どうぞ足をお運び下さい。

集金引き落とし日のお知らせ

今月の集金の引き落とし日は、7月7日(木)ですので、お間違えなくお願いします。

Let's call... オアシスライン

～親と子のなんでも電話相談室～

◆相談内容：悩んでいること、困っていること

◆TEL 0767-52-0783

◆受付時間：13:00～16:00(月曜～金曜)

*匿名でのお電話で構いません。秘密は守ります。